

英文論文誌 IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences では、離散数学とその応用小特集（Special Section on Discrete Mathematics and Its Applications）を 2019 年 9 月号に掲載します。この小特集の目的は、近年ますます重要性を高めつつある離散数学とその電子情報通信分野への応用に関連する最新の研究成果を集積することにより、同分野の発展に貢献することです。下記対象分野に関するオリジナルの論文を募集しますので、奮って投稿下さい。

1. 対象分野

次に挙げる分野及びそれに関連する分野：

- ・アルゴリズム，データ構造，計算複雑さ-グラフ，ネットワーク，マトロイド
- ・組合せ最適化-並列アルゴリズム，分散アルゴリズム-離散幾何，計算幾何，計算代数
- ・符号理論，暗号の基礎数理-確率アルゴリズム，数論アルゴリズム-線形計画，数理計画
- ・計算生物学，生物情報学-ペトリネット，並行システム-離散数学の応用
- ・アルゴリズム工学-量子計算，量子アルゴリズム，量子暗号

2. 論文の執筆と取り扱い

Web による電子投稿の際，“Copyright Transfer and Page Charge Agreement”に承諾して頂きます。原則として，PAPER は刷り上がり 8 ページ以内，LETTER は 2 ページ以内とします。論文スタイルなどの詳細については，Information for Authors (http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_ess.html) を参照下さい。査読後の再提出期間（通常は 60 日）を短縮する場合があります。投稿に際しては，著者のうち少なくとも 1 名は本会会員でなくてはなりません。採録された場合，掲載前（2019 年 5 月頃）に掲載料をお支払い頂くことになります。期日（2019 年 6 月 15 日）までに支払われない場合，採録が取り消されることとなりますので御注意下さい。

3. 論文投稿要領

電子投稿のみ受け付けます。オンライン投稿システム https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx により，2018 年 9 月 25 日（火）までに御投稿下さい。その際，“Journal/Section”の項目で，“[Special-DM] Discrete Mathematics and Its Applications”を選択して下さい。“[Regular-EA] Fundamentals”や他の特集を選択しないように御注意下さい。投稿時に，編集可能な論文本体（TeX/Word），図，著者の写真，biography も投稿する必要があります。

4. 問合せ先

定兼邦彦

東京大学大学院情報理工学系研究科数理情報学専攻

E-mail : sada@mist.i.u-tokyo.ac.jp TEL & FAX [03] 5841-6955

5. 小特集編集委員会

委員長／ゲストエディタ：定兼邦彦（東大）

幹事 河内亮周（阪大），山内由紀子（九大）

委員 伊藤健洋（東北大），内澤 啓（山形大），大館陽太（熊本大），小野廣隆（名大），木村 慧（豊橋技科大），古賀久志（電通大），斎藤寿樹（九工大），渋谷哲朗（東大），瀧本英二（九大），谷川眞一（東大），縫田光司（東大），福島和英（KDDI 研），藤原洋志（信州大），水木敬明（東北大），森山園子（日大）